

NEW OKUNO HOSOMICHI-YAMAGATA
新・奥の細道

一周ルート
⑥

なんじゃもんじゃのみち

Nanja-monjya-no-michi



山形県

みどころ案内
GUIDE

楯山公園

Tateyama-koen

「狩川城」の城跡が現在は公園として利用され、桜の名所になっています。「北楯大堰を造り、庄内の農業に大きく貢献した北楯大学利長公の銅像が庄内の美田を見下ろして立っており、墓所は見龍寺にあります。



北楯大学利長公像



楯山公園

立川町歴史民俗資料館

Tachikawamachi
rekishi-minzoku-shiryokan

本館は、明治24年に当時の狩川村役場として鶴岡の大工棟梁高橋兼吉(明治時代の庄内を代表する建築家)の手によって建築されました。旧立川町庁舎を楯山公園の近くに移築復元したもので、二階には文化6年(1809)建築の庄内藩主御宿泊所を一部復元しています。収蔵資料は、立谷沢川流域の砂金掘り資料やささの神資料等地域の特色有る民具を含め刺子の仕事着、庄内の土人形やセウマ(背負具)などがあります。

- ◆開館期間/4月1日~11月末日(冬期間は休館します)
- ◆開館時間/午前10時~午後4時
- ◆入館料/無料
- ◆休館日/毎週月曜日、祝日の翌日、毎月末日
- ◆お問い合わせ/☎0234-56-2409

※ささの神...悪霊が侵入するのを防ぐため村境などにまつられる神。



立川町歴史民俗資料館

立川町に吹く風は、遙かな時をこえて、町の中を吹きぬけていく。その永い町の歴史と人々の歩んできた道をたどるように。立川町の美しい自然や豊かな川の流れを包みこみながら未来へと導くように風はいつもやさしく舞い、いつも人々のそばで吹きぬけている。庄内の平野部ではめずらしい人間の手が入らない原生林の中の神木「なんじゃもんじゃ」のように水と緑と歴史と自然のコースです。

なんじゃもんじゃ

Nanja-monjya

熊野神社境内にあり、出羽国風土略記に「葉は稷のごとく木はしなという木に似たり、4月実を結び秋熟し、色黒し、先年領主より御尋ねあり、枝を手下りて上けれ共、其名知る人なかりしとぞ」とあり、古来、この神木は「なんじゃもんじゃ」と呼ばれてきました。この神木は、「エゾエノキ」ではないかとされているが定かではありません。胸高直径2.9メートルの板根張りの発達した巨木です。



なんじゃもんじゃ

清河八郎記念館

Kiyokawa-hachiro-kinenkan

本館は昭和37年清河八郎百年記念事業の一つとして、清河八郎の遺品の収集保管と偉業顕彰のために建設されたものです。

明治維新回天の魁として活躍し、文武に非凡な才を持ちながら明治維新の夜明けを見ずに散った志士、清河八郎はここ清川に誕生しました。墓所は歓喜寺にあります。

- ◆開館期間/3月1日~11月末日
- ◆開館時間/午前9時~午後5時
- ◆入館料/高校生以上300円、中学生200円、小学生100円(団体20人以上割引あり)
- ◆休館日/毎週月曜日
- ◆お問合せ/☎0234-57-2104



清河八郎記念館

俳聖松尾芭蕉上陸の地

Haisei-matsuo-basho
joriku-no-chi

元禄2年(1689)江戸深川を出た芭蕉一行は同年6月3日に本合海から舟で最上川を下り、清川に上陸し羽黒山へと向っています。

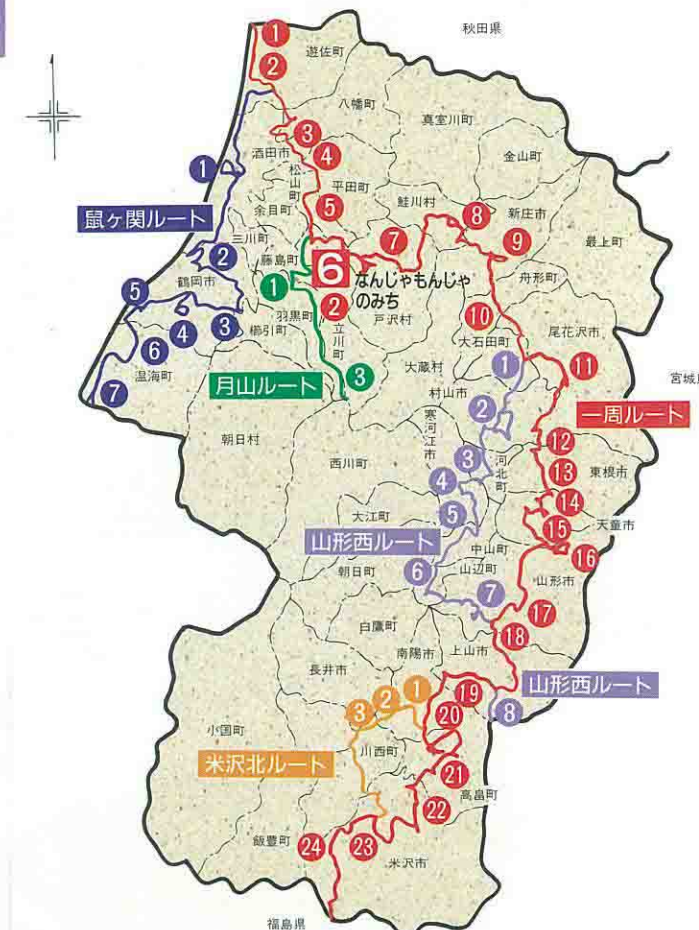


俳聖松尾芭蕉上陸の地

ここは昔の清川関所跡でこの付近には、明治天皇が休憩した行在所や清川最上川水駅として栄えた頃の名残りととどめる榎(2代目)があります。

YAMAGATA MAP

東北自然歩道(新・奥の細道)ルート図



"新・奥の細道"とは

自分の足でゆっくり歩きながら、森や川、野鳥や虫など豊かな自然にふれあい、また、その地域の特色ある文化や歴史と親しむためのみちです。

"新・奥の細道"は正式には東北自然歩道といいます。この自然歩道は、一日で歩ける程度の遊歩道を1つのコースとして、コースの間をバスなどでつなぎながら東北を一周する長距離自然歩道です。そして、この道は福島県白河を起点とし、宮城、岩手、青森、秋田、山形の順で經由して福島県郡山に至るルートになっています。

また、この"新・奥の細道"は東北を一周するルートの他に、景観の優れた地域や名勝地等に向かうルートがあります。県内でも、月山ルート・鼠ヶ関ルートなど4つのルートがあり、山形県内のルートをあわせた総延長は45コースで469kmとなっています。

この"新・奥の細道"を楽しむために

1. コースのみどころ、地形、距離をあらかじめ調べて、余裕のある日程を組みましょう。
 2. 歩きやすい服装で、荷物は最小限にとどめましょう。
 3. 天気予報に注意して、天気のいい日を選んでゆっくり歩きましょう。
- この3つを守り、友人と、家族と、さあ出発!

おねがい

- ・ゴミは捨てないで持ち帰りましょう。
- ・たばこの投げ捨てや、山火事には十分注意しましょう。
- ・案内板や休憩所はみんなのもので、大切にしましょう。
- ・美しい自然は、人間だけのものではありません。草花や虫たち、小鳥たちのためにも自然を汚さないようにしましょう。
- ・そして、美しい自然を後世まで伝えていきましょう。

このみちは、年金積立金還元融資を受けてつくられました。

周辺のアクセスガイド

- ・JR鶴岡駅、酒田駅からJR狩川駅まで30分。
- ・庄内空港から車で30分。
- ・清川駅までは
- ・JR鶴岡駅、酒田駅からJR清川駅まで35分。
- ・庄内空港から車で35分。



観光・宿泊のお問合せ	立川町観光協会 〒999-66 東田川郡立川町大字狩川字大釜22	☎0234-56-2211
交通のお問合せ	JR鶴岡駅 〒997 鶴岡市末広町1-1	☎0235-22-0655
	JR酒田駅 〒998 酒田市幸町1-1-1	☎0234-22-4102
	JR狩川駅 〒999-66 東田川郡立川町大字狩川字今岡	☎0234-56-2019
コースのお問合せ	庄内交通株式会社 〒997 鶴岡市錦町2-66鶴岡SSビル	☎0235-22-2600
	立川町観光協会 〒999-66 東田川郡立川町大字狩川字大釜22	☎0234-56-2211
	立川町企画開発課 〒999-66 東田川郡立川町大字狩川字大釜22	☎0234-56-2211
	山形県環境保護課 〒990 山形市松波2-8-1	☎0236-30-2207

表紙の写真は、「なんじゃもんじゃ」